

株式会社Aoba-BBT、 文部科学省「WWLコンソーシアム構築支援事業」を受託 ～リアルとオンラインを融合させた学びで、高校生のグローバル教育を推進～

株式会社Aoba-BBT(本社:東京都千代田区、代表取締役:柴田 巖、以下「Aoba-BBT」)は、このたび文部科学省より、令和7年度「WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業」(全国拠点構築に向けた調査研究事業)を受託いたしました。



本事業は、Society 5.0 時代にふさわしい人材育成の実現を目指し、将来の社会を牽引するグローバルリーダーの育成を目的としたものです。グローバルな課題解決に向けた探究学習を中心に据え、日本の高等学校教育の質をより一層高めるとともに、国際的視野と行動力を兼ね備えた人材の育成を支援します。

Aoba-BBTは、これまでにオンライン大学・大学院の運営や、起業家教育、次世代リーダー育成を中心とした多数の教育事業を展開しており、先進的な教育技術の開発と実践に豊富な実績を有しています。本事業においては、これらの知見を活かし、高等学校におけるグローバル教育の実装と発展に貢献いたします。

また、平成26年度から令和2年度にかけて実施された「スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業」の成果を基盤とし、国内外の大学・企業・国際機関と連携しながら、高度な学びを共創する「アドバンスド・ラーニング・ネットワーク」の構築を進めてまいります。将来的には、このネットワークを拡張し、持続可能なWWLコンソーシアムの形成につなげることを目指しています。

【事業概要】

Aoba-BBTが本事業において担う主な役割は、以下のとおりです。

- 全国の教育関係者、有識者、行政担当者らが集う「連絡協議会」の企画・運営
- 高校生がグローバル課題探究の成果を発表する「全国高校生フォーラム」の企画・実施
- 事業を通じて得られた成果や課題の整理・分析、および教育現場への改善提案のとりまとめ
- WWLおよびSGHネットワークの専用ウェブサイトの構築・管理・運用による情報発信と成果の蓄積

【今後の展望】

Aoba-BBTは、「世界で活躍するリーダーの育成」という企業ミッションのもと、リカレント教育を支えるオンライン大学・大学院、企業研修、インターナショナルスクールなど多層的な教育プログラムを展開してまいりました。これらの実績と、これまでの政府事業で得た知見を組み合わせ、地域・産業界・行政と連携した教育改革をさらに推進します。

WWL事業を通じて、先進的な教育モデルの構築・検証・発信を行い、日本全国における高等教育の質的転換に寄与するとともに、未来の社会を支える次世代人材の育成に貢献してまいります。

【Aoba-BBTについて】



1998年4月に設立されたAoba-BBTは、「世界で活躍するリーダーの育成」をミッションに掲げています。幼児から経営層までを対象に幅広い教育プログラム(Life-Time Empowerment:生涯活力の源泉)を提供し、インターナショナルスクール、企業研修、オンライン大学・大学院(MBA)など幅広い事業を展開しています。革新的な教育技術を活かし、個別のニーズに合わせた学習環境を提供し、学生やビジネスプロフェッショナルが持続的な成長を実現できるようサポートしています。Aoba-BBTは、教育分野でのリーディングカンパニーとして、常に進化を続け、未来の教育に貢献しています。<https://aoba-bbt.com>

▼プレスリリース配信元

株式会社Aoba-BBT

コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com